

おおさき市民健診

健康推進課健康増進担当 ☎5311

申し込みをした人には、各種健(検)診の受診票を送付しています。
申し込みをしていない人でも受診できますので、詳しくは問い合わせください。

■ 集団健診(特定健康診査・健康診査、骨粗しょう症、前立腺がん、肝炎ウイルス、歯と歯肉の相談)

地域	日程	受付時間	場所
古川	9月1日(木)~3日(土)、5日(月)~7日(水)	7:30~10:30	古川保健福祉プラザ(fプラザ)

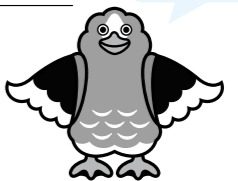
■ 集団健診(子宮頸がん検診)

地域	日程	受付時間	場所
鳴子温泉	9月13日(火)	8:30~9:00、9:30~10:00	鬼首基幹集落センター
	9月14日(水)		川渡地区公民館
	9月15日(木)	8:30~9:00、9:30~10:00、12:30~13:30	鳴子公民館

■ 個別健診

健(検)診項目	受診期間
成人歯科健康診査	10月31日(月)まで
子宮頸がん検診	11月30日(水)まで
乳がん検診	12月15日(木)まで
特定健康診査、健康診査	11月30日(水)まで

受診を希望する人は、この機会に受診しましょう!



大崎市骨髄バンクドナー助成事業

健康推進課保健・地域医療担当 ☎5311

市では、骨髄または末梢血幹細胞の提供者の負担を軽減し、骨髄などの移植を推進するため、骨髄などを提供した人に助成金を交付します。

これに関連した医療処置によって生じた健康障害を理由による通院または入院は対象外です。

- 対象
次の要件をすべて満たす市民
- 公益財団法人日本骨髄バンクが行う骨髄バンク事業において、骨髄などを提供した人(骨髄などの提供に関する最終合意を行った後に、提供者の自己都合以外の理由により提供中止になった場合を含む)
 - 暴力団との関係を有していない人
 - 他の自治体などが実施する同種同類の助成金などを受けていない人
- 助成金額
対象となる面談・通院または入院に要した日数1日につき2万円(通算で7日間14万円が限度)
- ※骨髄などの採取、またはこの期間中に死亡した場合は対象外
- 申請方法
健康推進課で配布、または市ウェブサイトから入手した申請書類に必要事項を記入し、①②③を添付し提出
- 日本骨髄バンクが発行する骨髄などの採取が完了したことを証明する書類
 - 面談・通院または入院した日が分かる書類
 - 振り込み先の通帳
- 提出先
健康推進課へ持参、または郵送で提出
〒989-1615-4
古川三日町二丁目5番1号
健康推進課保健・地域医療担当
- 申請期限
骨髄などの採取が完了した日の翌日から1年以内



「認知症になっても安心して暮らせる大崎市」を目指して

高齢介護課高齢福祉担当 ☎6085

毎年9月21日は、国際アルツハイマー病協会(ADI)と世界保健機構(WHO)が共同で定めた「世界アルツハイマーデー」です。また、9月は「世界アルツハイマー月間」と定められ、さまざまな事業が行われます。

この機会に認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を地域全体で支えていきたいと思います。

認知症に関する支援

本市では、「いつまでもいきいきと暮らせる大崎市」を目指し、平成24年度と29年度に本市に住む認知症の人、その家族・介護支援専門員(ケアマネジャー)などに対しアンケート調査を行いました。

アンケートでは、認知症の人が、「物事が分からなくなる不安」を抱える一方で、「地域とのつながりや、家族・近隣住民・友人たちなど、なじみのある人とのふれあい」が楽しいと回答していました。認知症になっても、「感情・思い」は、今までも、これからも生き続

暮らしを豊かにする情報がみつかる

早期発見・治療が大切!
症状が軽いうちに認知症で療や支援を受けることで、症

状の改善や認知症の進行を遅らせることにつながります。また、運動不足の改善や、糖尿病・高血圧症などの生活習慣病の予防、社会参加による社会的孤立の解消や役割を保持することが、認知症の発症を遅らせる可能性があると考えられています。

これら結果を基に、本市では必要な相談体制や受診できる環境づくりの推進、認知症の正しい知識の普及活動などを実施しています。

救急医療の適正な受診が地域医療を守ります。本市の救急医療の問題点について考えてみましょう。

救急医療を守りましょう

健康推進課保健・地域医療担当 ☎5311

救急医療の適正な受診が地域医療を守ります。本市の救急医療の問題点について考えてみましょう。

急な病気やけがをしたとき
月曜日から土曜日の夜間は、大崎市夜間急患センターが、休日の昼間と夜間は、大崎市医師会と加美郡医師会の休日当番医が治療を行っています。

救急医療の問題点
市には、重篤な患者に対し高度な処置を行う、大崎市民病院救命救急センターがあります。センターでは、救急車で来院した人や、早急な処置が必要な人を優先に診療しています。

救急車を呼ぶべきか迷ったとき
▶ 対象がおおむね15歳以上の場合
おとな救急電話相談 ☎#7119
受付時間 月曜~金曜日19:00~翌朝8:00、土曜日14:00~翌朝8:00、日曜・祝日8:00~翌朝8:00
▶ 対象が15歳未満の場合
子ども夜間安心コール ☎#8000
受付時間 19:00~翌朝8:00

◆ 夜間や休日の相談窓口

救急車を呼ぶべきか迷ったとき
▶ 対象がおおむね15歳以上の場合
おとな救急電話相談 ☎#7119
受付時間 月曜~金曜日19:00~翌朝8:00、土曜日14:00~翌朝8:00、日曜・祝日8:00~翌朝8:00
▶ 対象が15歳未満の場合
子ども夜間安心コール ☎#8000
受付時間 19:00~翌朝8:00